

どの学年にとっても新しい環境の中で、緊張感を持ってスタートした1学期でしたが、終業式を迎えました。あっという間だったとを感じるか、長かったとを感じるかは人それぞれだと思います。

中学校生活を「階段」に例えると、全部で9段、1年は最初の1段目、2年は4段目を昇ったところ、3年は逆の数え方をすれば残り2段です。

私から見て、今学期は修学旅行や校外研修、夏季中体連大会、文化祭などいろいろな行事でみなさんのよいところがたくさん見られました。特に、おとといの文化祭は最高。見事に思いがつながっていききましたね。

また、中体連の大会では真剣で必死になっている姿を見ることができました。試合では、必ず「結果」が出ます。勝負の世界だからしかたのないことけれど、あなたたちは、それぞれのスポーツを通して、実に多くのことを学んだはずです。苦しい練習を一緒に耐えぬいた仲間がいて、立ちはだかったライバルがいて。皆さんを支えてくれた顧問の先生・コーチ・保護者の方々がいました。すべてがあなたたちの宝物です。

明日、大会のある陸上競技部、コンクールがある吹奏楽部のみんな。今度はあなたたちの番です。自分たちの限界に挑戦しておいで。

さて、その他の校長先生の思いは、学年主任の先生方に作成していただいている学年通信や本日の集会等で話される先生方の想いと同一なので、これ以上は話しませんが、最後をお願いをひとつ。

夏休みはもちろん勉強も大切ですが、「家の手伝いをするぞ」とか普段なかなかできないことに挑戦してしよう。また、地域でおこなわれる活動があれば、積極的に参加し、地域の方々から「たよりになる中学生だ」と言われてほしいです。

それでは、健康に留意し、交通安全、水の事故に注意して充実した夏休みを過ごし、ここにいる全員が元気に2学期を迎えましょう。

